

飲食のウィズリンクが本社着工 建機レンタル大手のワキタも進出

西風新都セントラルシティ

西風新都の「セントラルシティ商業・業務用地」(安佐南区・佐伯区)を開発中の西広島開発(株)(林直宏社長)は、「社の進出が決定し、5月末に売買契約を締結した。団地内を東西に貫く西風新都中央線と南北に伸びる外環状線の延伸工事が進み11月に西風新都ICまで全線開通する。これに合わせて内環状線に沿う業務用地G⑤区画九九〇平方メートル、飲食のウィズリンク(佐伯区八幡五丁目一〇一〇八、江口歳春社長)が本社移転を計画。近く着工し、来年2月末の完成を目標とする。

新社屋は二階建延六六〇平方メートル規模で、関連会社の㈱フードベンチャーも入居する。隣接地には緑地帯四三〇平方メートルあり、社員の憩いの場として利用できる。同社は「新・和歌山らーめんばり馬」や「京都らーめんとりめの助」、「つくね&釜飯とりまねき」などを中国五県、兵庫・和歌山・愛知・埼玉県に直営とFCで計四一店を展開。7月上旬に愛知県稲沢市へ「とりの助稲沢店(一四〇平方メートル、四五席)、同月下旬には安佐南区沼田町伴の「とりの助大原店(二二〇平方メートル、五八席)

をオープンする。07年4月期連結で売上高二〇億一九〇〇万円を計上。西風新都中央線沿いの商業用地II C③区画三三〇平方メートルは、大証一部上場で土木・建機レンタル大手(年商五三六億円)の㈱ワキタ(大阪市、脇田貞二社長)と契約。同社は、広島支店(中区八丁堀)のサービスヤード(倉庫棟)を年内にオープンする。

広島駅弁当の前3月期

給食が好調で増収

広島駅弁当(株)(東区矢賀五丁目一―二、中島和雄社長)の08年3月期売上は、一般企業や大学などへの職場給食事業が好調で、前年比五%増の六五億八六四万円となった。これまで売上比重視だった事業方針を、仕入れ値の高騰を受けて今期からは利益重視に方向転換する。

来春の新球場オープンに向け、グループの物業加工工場、安芸高田アグリフーズ(株)と「カーブカラー」を開発。地産地消で地元産の野菜などを使い、カーブの赤を強調したパッケージとする。新球場内やJR広島駅構内の売店で販売する。また、介護給食宅配サービスを強化し、アグリフーズと連携して、高温、低温真空調理システムによる安全な食材や真空パック入りの粥などの商品化を目標とする。

原色美術印刷社

Web専門チームを新設

商業印刷の(株)原色美術印刷社(西区商工センター、田尾勝社長)は、ホームページ(HP)制作、管理などのWeb関連事業を強化するため専門チーム「メディアラボ」を立ち上げた。パソコン・携帯電話用HPの制作やWeb広告の代理業、システム開発などを行う。HP制作後は定期的な内容を見直し、更新を提案。紙媒体と組み合わせるなどWebを使った効果的な販促につなげる。携帯で

株式会社 **オオカ**
 商工センター 6277-0488

オオカ

読み込むとHPにアクセスできる情報コードを、デザインを損なわずに埋め込んだ印刷画像「FPコード」や、低料金で簡単にHPが作れるソフトなども扱う。発起人の田尾智専務とWebディレクターを専任スタッフに、初年度売上上げは一〇〇〇万円を目指す。一年後に分社化を計画。

▽(株)山口ワイナンシャルグループは6月11日、ミャンマー大型サイクロンの被災者支援へ、子銀行の山口銀行ともみじ銀行の役員から募った義援金三三五万四一〇〇円を日本赤十字社広島県支部に寄託した。13日には、中国・四川大地震の被災者支援にもみじ銀が一〇〇万円を広島県日中親善協会に贈呈。

全体も! 生え際も!

これが自毛植毛!!



植毛前



2ヶ月後



6ヶ月後

↑上の例・800株(2,300~2,400本)

代金・基本料 **18万円+56万円**

自毛植毛相談センター 福山駅歩3分

広島市三之丸町4-7 クイック 広島店
 大手前ビル3F <http://www.9192323.com>

自毛植毛機 オムニグラフトが NHKおはよう日本で紹介されました。(2004年9月24日放送)

0120-37-919-5